

自 2019 年 4 月 1 日
至 2020 年 3 月 31 日

2019 年度
第 41 期
事業計画書

公益財団法人松尾芸能振興財団
東京都港区南青山 6-1-3

2019 年度事業計画書

全体の事業計画

日本の伝統ある劇場芸能を助成し、振興し、もって我が国独自の文化、芸能の保存及び向上に寄与することを目的に、引き続き「松尾芸能賞」は、各種演劇演技、舞台音楽、舞台施設、劇作演出、伝統芸能、民族芸能、歌謡芸能、大衆芸能等々芸能界各種部門において貴重な実績を残し、或いは将来を期待される人々のうちから広く候補を求め、大賞、優秀賞、特別賞、新人賞 等を選考し、これに対して賞金、賞牌を添えて表彰します。また、昨年に引き続き、「自主公演」事業「女性による伝統芸能の伝承」の公演開催、「育成」事業の松尾塾伝統芸能の稽古場運営と公演の開催、「助成」事業の日本の伝統芸能を継承・保存する活動に対しての助成も行います。なお、海外との文化交流についても前向きに検討します。

1. 松尾芸能賞の運営

1) 選考および審議と決定

選考委員と推薦人による候補者選出の後、選考委員会にて受賞対象分野の確認並びに受賞候補者の選考ののち内定とし、評議員会および理事会の審議を経て受賞者を正式決定します。

2) 贈呈式実施概要

式典名：第 41 回松尾芸能賞贈呈式

開催日：2020 年 3 月 27 日（金）

場 所：帝国ホテル東京（東京都千代田区内幸町 1-1-1）

2. 自主公演事業 第 4 回「女性による伝統芸能の伝承」の企画

「第 4 回女性による伝統芸能の伝承」の公演開催を予定しています。

1) 企画目的・理由

人形遣い、義太夫も全て女性のみで行い、50 年間続けてきた「乙女文楽」は、女性が伝承してきた伝統芸能と考えます。「文楽」は一体の人形を 3 人がかりで遣いますが、乙女文楽は人形の外形はそのままに構造と遣い方を工夫し、1 人の人形遣いによって演じます。「乙女文楽」を紹介し、一人遣いならではの人形の動き、女性の感性を生かした細やかな心情表現を多くの人に届けることを目的とします。

2) 公演概要

公演名： 第4回女性による伝統芸能の伝承
開催日： 2019年10月12日(土)午後2:00開演
場 所： 国立劇場小劇場(東京都千代田区隼町4-1)
構 成： 文楽(ひとり遣い)
出 演： ひとみ座乙女文楽 松本幸子、亀野直美、木俣かおり、他(予定)
演 奏： 義太夫節 浄瑠璃 竹本綾之助 竹本土佐子 他(予定)
浄瑠璃 鶴澤寛也 鶴澤津賀花 他(予定)
囃 子 望月太左衛社中(予定)
演 目： 「二人三番叟」「本朝廿四孝奥庭狐火の段」「近頃河原の達引堀川猿廻しの段」

3. 育成事業 松尾塾伝統芸能の運営

「松尾塾伝統芸能」の稽古場運営と公演開催を予定しています。

1) 稽古場運営・稽古の実施(予定)

日 程： 基本、毎週日曜日
時 間： 午前10時から午後2時30分 途中休憩あり
場 所： 松尾塾伝統芸能 東日本橋稽古場
回 数： 35回(予定)
内 容： 狂 言 小舞・謡・狂言
日本舞踊 女舞・男舞
長 唄 唄・三味線
鳴 物 小鼓・大鼓・太鼓

2) 公演概要(予定)

公演名： 第3回松尾塾伝統芸能公演 子供が挑む伝統芸能
内 容： 狂言
開催日： 2019年6月30日(日)午後2:00開演
場 所： 矢来能楽堂(東京都新宿区矢来町60)
監 修： 野村万作
指 導： 中村修一 内藤連
演 目： 「附子」「魚説法」「柿山伏」「口真似」「花の袖」「暁」「七つ子」他

内 容： 日本舞踊・長唄・鳴物
開催日： 2019年8月17日(土)午後2:00開演
場 所： 中央区立日本橋公会堂(東京都中央区日本橋蛸殻町1-31-1)
監 修： <鳴 物> 田中長十郎

指 導： <日本舞踊> 花柳輔太朗 花柳輔瑞佳 花柳美輝風
<長 唄> 東音塚原勝利 東音山内美穂 東音布施田千郁
<鳴 物> 藤舎千穂 藤舎朱音 藤舎清穂
演 目： <日本舞踊> 「菊」「晒三番叟」
<長唄 鳴物> 「松の緑」「末広がり」「供奴」「鞍馬山」「雛鶴三番叟」

4. 助成事業の運営

日本伝統芸能の振興、継承を目指す個人、または団体が更なる発展を遂げ、基礎基盤を強化する為の活動に助成します。

1) 助成対象者の募集

公式サイトにて一般公募を行います。

2) 審議と内定

選考委員会にて、審議、検討のうえ選定し内定とします。評議員会および理事会の審議を経て助成対象者を正式決定します。

5. 国際交流について

2019 年度も引き続き、各国大使館等の外国機関からの情報収集、調査等を行い、次年度に具体的な事業を行いたいと考えます。

6. 本年度経費予算

本年度事業計画に要する経費の予算は次の通りです。

1) 事業費

「松尾芸能賞贈呈式の開催」 「女性による伝統芸能の伝承公演の開催」
「松尾塾伝統芸能の運営と公演の開催」 「助成事業の助成金」 「国際交流」
その他運営費

2) 事務費

諸連絡、打合せ、会議費用並びに各庶務、用度費用

3) 予備費